



秦野市立上幼稚園長・小学校長 井手 祥子

12月8日（月）西地区社会福祉協議会と西地区、上地区自治会連合会の会長の皆様のご協力で、園児と6年生の児童と一緒にパンジーやビオラの花を植えることができました。また、JAはだの青年部の方からもパンジーやシクラメンを植えたプランターをいただきました。寒さの中でも、花壇を彩っています。

2学期の終業式も終わり、14日間の冬休みに入りました。行事や地域の方、講師の方による体験学習など、多くの方のご協力をいただき充実した2学期になりました。また、保護者の皆様にはたくさんのお力添えに感謝いたします。



特別な新米の給食

12月15日（月）と17日（水）の給食には、園児と5年生が代掻き、田植え、稲刈り、脱穀をした「はるみ」の新米が出ました。新米は水分量が多いので、炊くのにはコツがいるようですが、新鮮でツヤがあり、ふっくらとしていました。暑い夏も地域の方に草取りや水の管理などをしていただいたお米です。大切に作られた特別なお米を感謝して味わいました。

お米感謝の集い

12月17日（水）には、5年生が感謝の集いを企画して、協力者の皆さんに感謝の気持ちを伝えました。稲作や田んぼについて調べたことを発表したり、収穫したお米で作ったおにぎりで会食をしたりしました。また、校長室では、年長さんが感謝の手紙を渡し、バナナ体操等を披露して感謝の気持ちを伝えました。年少さんは来年の米作りを楽しみにして、協力者の皆さんとふれあいました。

1年間ありがとうございました。

なわとび認定に向けてがんばっています。

12月に入ってから、子どもたちはなわとび認定に向けて練習を重ねています。12月17日（水）の児童朝会では、6年生の児童がなわとびの技を紹介しました。今年は劇仕立てで、みんな楽しみながら、かつ6年生の跳ぶ様子に見入っていました。

12月22日（月）には、幼稚園、1年生2年生が細川先生の運動遊びで、なわとびを教えていただきました。

今年度の認定期間は1/13～1/30です。先生や縦割り班の6年生に認定をしてもらいます。冬休みもいろいろな技に挑戦できるように、ご家庭でも励ましをお願いします。

